

様式第2の記載例

利用拠点整備改善計画書

1 利用拠点整備改善計画の名称

国立公園 地区利用拠点整備改善計画

2 利用拠点整備改善計画を作成した協議会の名称及び構成員の氏名又は名称

協議会の名称： 地区利用拠点整備改善協議会

協議会の構成：構成員の氏名又は名称

3 計画期間

年4月1日から 年3月31日

4 利用拠点整備改善計画の区域

国立公園 集団施設地区 地区

5 利用拠点の現状と課題

- ・ 集団施設地区は、国道 号及び県道 線沿線に位置し、自然探勝を目的とした遊歩道やスキー場が整備されているほか、 山への登山口が設定されており、利用拠点や情報発信拠点として位置づけられる。
- ・ 地区は、 集団施設地区の中央部に位置し、特に重要な利用拠点として多くの利用者が訪れる。スキー場及び宿舎が整備されているが、旧 宿舎及び旧 ホテルが廃屋化しており、また、各施設の壁面や張り出した庇、看板について色調やデザインの不統一により街並み景観の不調和が見られるため、外観の統一化が求められる。
- ・ 地区における情報発信としては、各施設による情報発信の他、案内看板によるセルフガイド等が整備されているが、自然体験プログラム等の案内を行う機能の充実が必要である。

6 計画区域における利用拠点の質の向上のための整備改善に関する基本的な方針

- ・ 集団施設地区の中心的な利用拠点として、多くの利用者や多様なニーズを受け入れる環境整備を進めるとともに、自然体験プログラム等の情報発信機能を強化する。
- ・ 自然と共生する山岳リゾートらしい景観形成を目指し、各施設の外観や案内看板の統一

等を行う。具体的には、建築物や案内看板には別添のカラーチャートで示す範囲の色を使用するとともに、室外機等の建築屋外設備の修景を行う。加えて、国道 号沿いに統一的なシェードを設置する。

- ・廃屋のうち、主たる利用動線上に位置する等により特に景観上の支障が著しいものについては撤去し、その跡地の有効利用を図る。
- ・サステナブルツーリズムに資するため、地域の脱炭素化を推進する。

7 利用拠点整備改善計画の目標

地区における受け入れ環境整備、情報発信機能の強化及び本地区らしい景観形成を行うことにより、地区の利用者数の増加、利用者の満足度及びリピーター率の向上を図る。

8 利用拠点整備改善事業の内容、実施主体及び実施時期

8 - 1 . 利用拠点整備改善事業一覧

番号	氏名又は名称	事業種別	事業名	事業対象施設 /事業対象地	事業概要（延長・面積等）	事業実施期間（年度）				
						R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
001	市	その他	旧 ホテル撤去事業	旧 ホテル	解体・撤去（敷地面積： m ² ）					
	温泉街の景観を著しく阻害している建物を撤去することで、景観改善を果たすとともに、隣接敷地と一体的に新たな民間活用が可能となる。					無				
002	アクティビティ	××休憩所事業	センター新築事業	センター(仮称)市町字××	新築1棟（敷地面積： m ² ）					
	国立公園内の自然体験プログラムの情報発信を行うほか、今後、整備するグランピング等の受付を行う公園利用におけるゲート施設としての役割を担う。					有				
003	リゾート	宿舍事業	リゾートヴィラ新築事業	リゾート	ヴィラ4棟新築（敷地面積： m ² ）					
	既存ホテルに、新たにヴィラを新築し、主にインバウンドをターゲットとした宿泊サービスが可能となる。					有				
004	(株) 民宿	工作物の改築色彩変更	民宿 改修事業	民宿	既存施設改修（敷地面積： m ² ）					
	利用拠点における施設統一デザインに合わせ、外壁色彩変更・修景整備を行い景観改善を図る。					有				

8 - 2 . 利用拠点整備改善事業の実施主体一覧（氏名又は名称及び住所、法人にあつては法人代表者の氏名等）

実施 主体 番号	申請者氏名又は法人名称	法人代表者の氏名	住 所	実施又は実施予定 の利用拠点整備改 善事業の事業番号
1	市	市長 × ×	県××市・・・町××	001
2	アクティビティ	代表 × ×	県××市 町 × ×	002
3	リゾート	代表取締役 × × × ×	県××市 町・・・	003
4	(株) 民宿	代表 × ×	県××市 町	004

公園事業の執行に係る協議又は認可を要する事業

事業番号	002
利用拠点整備改善事業名	センター新設事業
事業内容の概要・利用拠点の質の向上に係る役割	<ul style="list-style-type: none"> ・旧 宿舎を撤去し、アクティビティセンターを新設する。 ・アクティビティセンターでは、 国立公園内の自然体験プログラムの情報発信を行うほか、今後、整備するグランピング等の受付を行う。 ・屋根に太陽光発電施設を設置し、脱炭素化を図る。 ・オープンスペースについては郷土種で緑化を図る。
事業実施主体の氏名（名称、代表者の氏名）	市 市長 × × × ×
公園施設の種類	× × 休憩所
公園施設の位置	県 市 × ×
公園施設の規模・構造	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設との調和を保ち、高さ 15m 以下、建築面積 2000 m²以下、屋根の形状は切妻とする。 ・カラーチャートに基づく色を採用するとともに、国道 号の路肩から 10m の位置にシェードを設置する。
公園施設の管理又は経営の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・直営を予定 ・入場無料を予定 ・通年の供用を予定
公園施設の供用開始の予定年月日	年 4 月
工事施行の予定期間	年 5 月から 年 3 月まで
備考	土地及び建物は協議会構成員の 宿舎（株）が所有

公園事業の内容の変更に係る協議、認可又は届出を要する事業

事業番号	003
利用拠点整備改善事業名	リゾート ヴィラ新築事業
事業内容の概要・利用拠点の質の向上に係る役割	新たにヴィラを新設し、主にインバウンドをターゲットとした会員制ホテルとして運用する。
事業実施主体の	リゾート 代表取締役 × ×

氏名(名称、代表者の氏名)			
認可を受けた年月日及び番号		環自国第 号 平成 年 月 日	
変更の内容	事項	変更前	変更後
	公園施設の種類	宿舎	変更なし
	公園施設の位置	県 市	変更なし
	公園施設の規模・構造	ホテル1棟 ヴィラ5棟 各種付帯施設	敷地内でヴィラ4棟を新築する。高さ13m以下、建築面積2000㎡以下、屋根の形状は切妻とする。また、カラーチャートに基づく色を採用する。 既存本館の屋根及び外壁について、カラーチャートに基づく色彩に変更するとともに、室外機等の建築屋外設備の修景を行う。
	公園施設の管理又は経営の方法	社に委託 10,000～20,000円の料金を徴収 通年で供用	変更なし
工事施行の予定期間		年5月から 年3月まで	
備考		土地は リゾートが所有	

特別地域、特別保護地区若しくは海域公園地区での行為許可又は普通地域での行為の届出を要する行為が含まれる事業

事業番号	004
利用拠点整備改善事業名	民宿 改修事業
事業内容の概要・利用拠点の質の向上に係る役割	周辺施設との色彩の統一、修景、シェードの設置等により、快適な歩行空間の整備や街並み景観の改善を図る
事業実施主体の氏名(名称、代表者の氏名)	(株) 民宿 代表 ××
行為の種類	工作物の改築、色彩変更

行為の実施場所	民宿 県××市 町
行為の施行方法	・屋根及び外壁について、カラーチャートに基づく色彩に変更するとともに、室外機等の建築屋外設備の修景を行う。 ・国道 号の路肩から 10m の位置にシェードを設置する。
着手及び完了の予定日	年 5 月から 年 3 月まで
備考	土地・建物は(株)民宿 が所有

9 利用拠点整備改善計画に係る事務の実施体制

協議会構成員一覧

氏名又は名称	役 割
協議会構成員	
市	事務局、事業番号 001 実施者
アクティビティ	事業番号 002 実施者
リゾート	事業番号 003 実施者
(株)民宿	事業番号 004 実施者
(株) 企画	地区グランピング企画計画者
温泉組合	地区宿泊サービス提供関連団体
××銀行	金融機関
××	有識者： 大学 学部 景観学
××	有識者：××大学 学部 観光学
の会××支部	地区自然保護団体
地区自治会	地域住民代表
××	地権者
県 部	共同事務局
県××部	道路管理者
地方環境事務所	地権者、共同事務局
オブザーバー	
地方 局××事務所	国：観光行政

10 その他

- ・旧 ホテル撤去跡地に、グランピング施設の新設を予定している。
- ・今後、利用拠点整備改善計画を踏まえた景観計画の策定を検討する予定。